

各 位

2017年3月2日
SBIホールディングス株式会社
SBI Ripple Asia 株式会社

内外為替一元化コンソーシアムにおいて
「RCクラウド」の構築完了及び実証実験実施のお知らせ
～コンソーシアムは今後の商用化を見据えた活動を継続～

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：北尾 吉孝、以下「SBIホールディングス」）と、その子会社のSBI Ripple Asia 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：沖田 貴史、以下「SBI Ripple Asia」）が事務局を務める「内外為替一元化コンソーシアム」（以下「本コンソーシアム」）は、ブロックチェーン関連技術（分散台帳技術）を活用し、外国為替に加えて内国為替も一元的に扱う決済プラットフォーム「RCクラウド」の実証実験を実施したことをお知らせいたします。

「RCクラウド」の構築は、Ripple社の次世代決済基盤（Ripple solution）をクラウド上に実装する日本発・世界初の試みであり、今回の実証実験では、商用化段階と同程度の「RCクラウド」上に構築されたRipple solution を利用し、外国為替および内国為替での送金機能が、PoC環境で動作することが確認されました。（※1）

本コンソーシアムでは、今後の商用化を見据え、参加金融機関がRipple solutionのAPIをより簡易な方式で利用可能とするための共通GW（ゲートウェイ）（※2）や共通の送金アプリ、法的課題等に関する多面的な検討を行っており、今後、これらも含めた開発・運用・リスク・標準化等のあらゆる面での議論、検討を重ねてまいります。

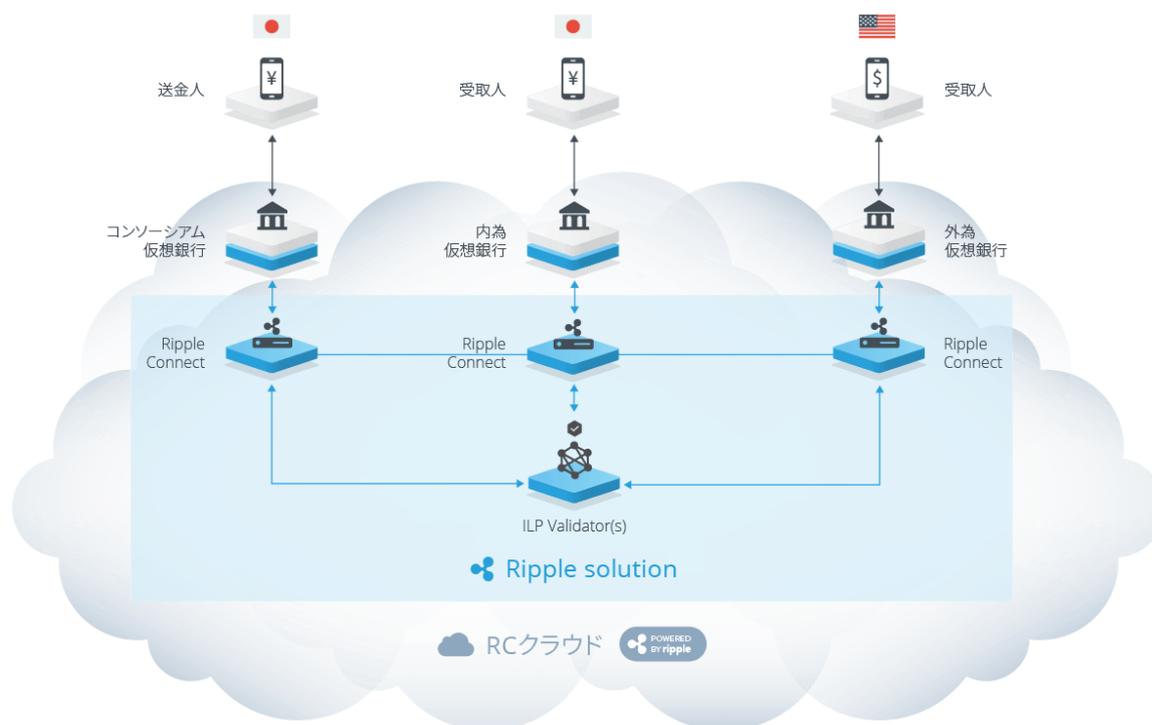
なお、本コンソーシアムの参加金融機関数は2016年10月の発足時に42行でしたが、2017年2月末に47行（※3）となりました。継続的に金融機関の参加申し込みを受け付けていることから今後も増加する見込みです。

一方、海外でも、Ripple solutionの利用金融機関によるコンソーシアム「GPSG」（※4）が設立されており、本格的な商用化への動きが加速しています。日本における「RCクラウド」の商用化に向けてはGPSGの動向も踏まえつつ、本コンソーシアムにおいて共通GWも含めて開発・運用・リスク・標準化等のあらゆる面での検討を重ねており、実証から商用化に移りつつあるブロックチェーン関連技術の潮流が加速されると共に、日本発の試みが世界展開に繋がることを目指して、活動してまいります。

以上

(ご参考)

※1 【「RCクラウド」のPoC環境】



Ripple solution とは：異なる複数の台帳やペイメントネットワークの相互運用を可能とするオープンで中立的なプロトコルであるインターレジャー・プロトコル (ILP) を基盤とする、金融機関向け決済ソフトウェアスイートのことで、次世代型決済フローにおける3つの要素（メッセージング、決済、FX管理）を統合したソリューションです。

Ripple Connect とは：Ripple solution の一要素で、金融機関の内部システムをインターレジャープロトコル (ILP) に対応した台帳に接続し、金融機関の間での同時かつリアルタイムな決済を可能とします。Ripple Connect のメッセージレイヤーを通して、金融機関はコンプライアンス情報、手数料、推定支払処理時間などを相互にやり取りすることができます。

ILP Validator とは：Ripple solution の一要素で、支払いの成否を暗号理論的に確認し、取引参加者間での資金の流れをコーディネートします。ILP Validator によって決済リスクは除去され、決済遅延が最小化されます。

※2 共通 GW とは：「RCクラウド」と各金融機関の勘定系システムとの接続のための共通基盤

※3【本コンソーシアムの参加銀行】(47行)

株式会社青森銀行	株式会社中国銀行
株式会社足利銀行	株式会社筑波銀行
株式会社阿波銀行	株式会社東京スター銀行
株式会社イオン銀行	株式会社東邦銀行
株式会社池田泉州銀行	株式会社栃木銀行
株式会社伊予銀行	株式会社西日本シティ銀行
株式会社大分銀行	野村信託銀行株式会社
オリックス銀行株式会社	株式会社八十二銀行
株式会社群馬銀行	株式会社百五銀行
株式会社京葉銀行	株式会社広島銀行
株式会社山陰合同銀行	株式会社福井銀行
株式会社四国銀行	株式会社北洋銀行
株式会社七十七銀行	株式会社北陸銀行
株式会社清水銀行	株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社十六銀行	株式会社みちのく銀行
信金中央金庫	三井住友信託銀行株式会社
株式会社新生銀行	株式会社武蔵野銀行
住信 SBI ネット銀行株式会社	株式会社八千代銀行
スルガ銀行株式会社	株式会社山形銀行
株式会社セブン銀行	株式会社山口銀行
ソニー銀行株式会社	株式会社横浜銀行
株式会社第四銀行	株式会社りそな銀行
株式会社大和ネクスト銀行	株式会社琉球銀行
株式会社千葉銀行	

(五十音順、敬称略)

※4 Global Payments Steering Group の略。Bank of America Merrill Lynch、Santander 等の
外国銀行が参画

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

SBI Ripple Asia 株式会社 広報担当 03-6229-0710